

# NEWS RELEASE

## 関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



2008年(平成20年)10月22日

### オイルタンカーバース 海上防災訓練について

このたび、紀伊半島沖を震源地とする地震(震度6)により、関西国際空港オイルタンカーバース着積中のタンカーおよび棧橋からの油流出事故と、タンカー甲板上での負傷者救出および流出油の発火による船上火災、地震による津波警報が発表されたとの想定のもとに訓練を実施します。

事故発生時の迅速で適切な対応を実施するとともに、関係機関等との連携を図り、泉州港における防災体制の強化を目的とした海上防災訓練です。

#### 記

1. 日 時 : 平成20年10月29日(水)14:00~15:00(小雨決行)  
(予備日:10月30日(木)同時時間帯)
2. 主 催 : 関西国際空港株式会社  
海上保安庁 関西空港海上保安航空基地
3. 場 所 : 関西国際空港オイルタンカーバース
4. 主な参加機関 : 海上保安庁関西空港海上保安航空基地  
(巡視艇1隻、航空機1機)  
泉佐野市りんくう消防署空港分署(消防車1台、救急車1台)  
関西国際空港株式会社(防災船1隻、作業船4隻)  
関西国際空港給油株式会社(燃料回収車1台、作業車1台)  
関西国際空港セキュリティ株式会社  
(消防車・救護車・水槽車・泡原液車・資材車、各1台)  
関西国際空港内航タンカー海上安全協力会(タンカー1隻)
5. 参加人数 : 約130名(関西国際空港(株)他:約100名、海上保安庁:約30名)
6. 訓練項目 :

情報伝達訓練

航行区域の設定および付近航行船舶への周知訓練

被害状況調査(ヘリテレ運用)、ガス濃度測定訓練

オイルフェンス展張訓練、流出油回収および希釈拡散処理訓練

負傷者搬出、救助訓練(陸上救助・ヘリ救助)

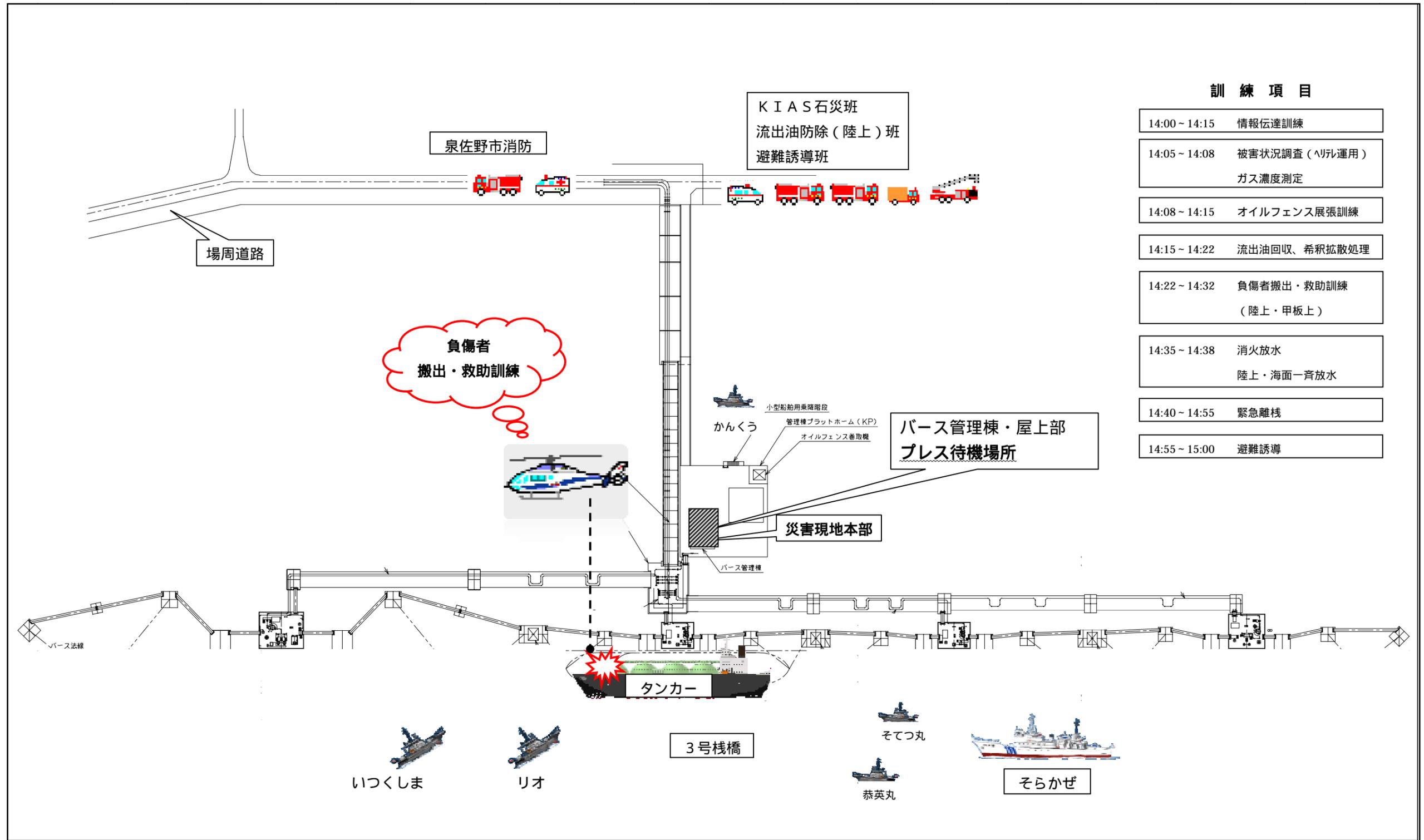
消火放水、緊急離棧、避難誘導訓練

#### 7. 訓練想定：

- 想定1 平成20年10月29日14:00頃に地震(震度6)が発生し、航空機燃料揚油中のタンカーに接続しているローディングアームが破損し、大量の燃料油が海上に流出した。
- 想定2 流出油防除作業中に棧橋上とタンカー甲板上で各1名負傷した。
- 想定3 何らかの原因により、甲板上で発火し船上火災が発生した。
- 想定4 津波来襲の警報が発表された。

ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

# 訓練区域図



## 訓練項目

14:00 ~ 14:15	情報伝達訓練
14:05 ~ 14:08	被害状況調査 (ヘリ運用) ガス濃度測定
14:08 ~ 14:15	オイルフェンス展張訓練
14:15 ~ 14:22	流出油回収、希釈拡散処理
14:22 ~ 14:32	負傷者搬出・救助訓練 (陸上・甲板上)
14:35 ~ 14:38	消火放水 陸上・海面一斉放水
14:40 ~ 14:55	緊急離棧
14:55 ~ 15:00	避難誘導